

【日 時】 令和6年9月9日（金）14時00分～15時15分

【場 所】 可児市役所 4階第3会議室

【出席者】 （委員）11人（50音順・敬称略）

会長 葉袋淳子、副会長 前田伸寿、大池かおり、片桐妙子、坂江レアンドロユウキ、
祖父江義美、増尾佳代子、村上克、山口貴史、山田牧子、吉田裕子

（事務局）5人

部長 飯田好晴、課長 田島純平、人権・国際係長 木村彰伯、
人権・国際係主任 照山彩乃、人権・国際係主事 梅村萌

【欠席者】 三好英隆

【次第】

1. 開会
2. 委員紹介
3. 会長副会長選出
4. 議事

第1号 「可児市男女共同参画プラン2023」進捗状況について」

○事務局 資料4, 5に基づいて説明

主な意見等

○委 員 資料4の3頁「男女共同参画に関する講座の開催」について、実績をHPなどに掲載してほしい。また、資料5の「自治会長に女性が占める割合」で、女性の自治会長が昨年の3人から5人に増加したことについて、会長になった経緯や、会長を経験してどのように感じたのかを周知できると良いのではないかと。

○委 員 現段階で分かっていることでは、女性の自治会長は輪番制で増加した。

市は係長以上の女性職員を増やすことを目標にしているが、資料4の8頁に「女性の消極的な姿勢が目立つ」とある。自治連合会でも女性の役員を増やしたいと考えているが、同じく消極的な姿勢がみえる。一歩前に踏み出すための良いアイデアがあれば教えていただきたい。

○会 長 まず、女性の活躍について、女性が持っている力を前に出すにはどのようにしたら良いのかということについて、意見ををお願いしたい。

○委 員 一歩踏み出せばできると思うが、その一歩を踏み出すことが難しい。

○事務局 女性がなぜ消極的になってしまうのか、その理由を知ることが必要であると感じている。今年度の「輝ける私の応援講座」では“女性の活躍”をテーマにして、12月に開催予定である。講座内容は、活躍したいが一歩踏み出せない女性の背中を押すことができるもの及び、女性に今以上に活躍して欲しいと思っている方に、一歩踏み出せない理由は何であるのかを知ってもらうものと考えている。

○委 員 女性が前に出にくいのは、その年代ごとに受けた教育が大きく影響していると考えられる。自治会では50から70歳代の方が多く活躍されていると思うが、その年代の方々が受けた教育は、女性は前に出ないような教育であったと思うので、そのような教育を受けた方々に前に出てもらえる方法を考える必要があるのではないかと。

- 会 長 女性の活躍には時代背景が大きく関わっていて、今、役割を担っていただきたい年代の方には何らかの壁があることが分かった。これらを含めて 12 月に開催される講座を受けると、壁になっているものを読み解くことが出来るかもしれない。読み解くことが出来たら各組織において実施に向けて舵取りをしていく。その方策が満たせれば見解が変わってくるかもしれない。女性が積極的になれるには、様々な背景を網羅しないといけないと思われるので、その点についても引き続き検討していきたい。
- 会 長 次に、男女共同参画に関する講座を HP で紹介することについて、事務局の意見を願いたい。
- 事務局 昨年度開催した LGBTQ の講座においては、ゲストのプライバシーのこともあり、内容の掲載までは難しいが、概要など掲載できる範囲を HP に掲載していきたい。
- 会 長 今後は行ったことの結果報告について、HP などで随時公開するようお願いしたい。
- 委 員 資料 4 の 8 頁「政策の各分野における男女の視点の確保」について、日本は、特に政治及び経済分野において女性が活躍できていないという数値が発表されている。市においては、他の企業・組織・団体等のモデルとなってもらいたい。実績にある“適材適所な人事配置”というのはとても曖昧な表現であるので、今後使わず、具体的な表現に変えてほしい。
- また、14 頁「多様な子育て支援サービスの充実と情報提供」について、延長保育や休日保育は土日が開催されているのか。休日に働く親のニーズに沿った対策があると良い。
- 最後に、7 頁「保育士・教職員に対する啓発・研修の充実」にある研修の具体的な内容を知りたい。男らしさ女らしさにとらわれない、ジェンダーバイアスがなくなる研修が必要なので取り入れてほしい。
- 委 員 民間の保育園・幼稚園においても、保育士・教諭に対する研修がされると良い。
- 会 長 様々な分野において、色々な意味で可視化が必要であるなか、多様な視点を持って市がモデルになってほしいという意見であるが、市の補足説明はあるか。
- 事務局 各担当課に確認をして皆様にお伝えしたい。

第 2 号 令和 5 年度悩み相談・法律相談について

- 事務局 資料 6 に基づいて説明

第 3 号 「第 4 次可見市男女共同参画プラン」の具体的な計画について

- 事務局 資料 7, 8, 9 に基づいて説明

主な意見等

- 委 員 資料 8 No.9 「防災会議」について、国において女性の登用率の目標が設定してあるはず。豪雨や地震など甚大な被害が心配される近年、女性委員が増えると良い。
- 委 員 資料 7 施策 No.65 「デート DV・面前 DV 防止に向けた教育の推進」について、面前 DV と若年層はリンクしないのではないかと思う。
- 事務局 次回のプラン策定の際に審議したい。

5. その他 (事務局が今後のスケジュール等について説明)

6. 閉会

15:15 終了